

福島県若年性認知症相談窓口

認知症は
高齢者だけがかかる病気ではありません。
～誰にも言えずに悩んでいる方へ～

仕事のミス
が増えた

忘れ物が
ふえた

計算が
できなくなった

料理が手際よく
できなくなった

段取りが
悪くなった

もの忘れが
多くなった



本人、家族、一般の方、関係者の方、どなたでも…
まずは、お電話ください

福島県若年性認知症相談窓口

(公益財団法人星総合病院内)

☎ 024-983-8406

若年性認知症支援コーディネーターが対応します

月曜日～金曜日 9:00～17:00

(土日、祝日、年末年始を除く)

来所相談にも対応いたします

(面談をご希望の場合は事前にご連絡ください)

※「若年性認知症」とは…

65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」といいます。現役世代に発症するため、仕事や家事などで困ることが多く、特に仕事を続けることが難しくなり退職した場合、経済的に困難になることがあります。

若年性認知症相談窓口は、若年性認知症の方一人ひとりについて、その状態に応じた適切な支援につなげることを目的に設置された窓口です。本事業は公益財団法人星総合病院が福島県の委託を受けて、実施しています。（平成29年9月～）

❖若年性認知症支援コーディネーターとは❖

若年性認知症の人や家族、支援関係専門職、事業者等からの医療や福祉サービスなど生活全般にわたる相談対応や支援を行う専門職です。

相談窓口における支援の流れ

【初回相談】
電話あるいは面談

初回相談に応じます。まずはお話を伺い、相談者の方の情報を整理します。

【継続相談】
電話あるいは面談

相談者の状況を確認、ニーズを明らかにし、関係機関と連携して支援します。

【ケース検討会議】

関係者間での会議を行い、本人状況やニーズなどの情報を整理しながら、関係機関との解決に向けた検討を行います。
また、相談者のその後のフォローを行います。

若年性認知症支援コーディネーターはこんな支援をしています。

本人や家族の不安に対応

本人の不安な気持ちに寄り添い一緒に考え、症状や行動に対して助言します。家族の介護負担や不安に対する相談をお受けします。

医療機関との連携

必要に応じ受診同行等をしながら主治医とも連携を図り日常生活について助言します。また、専門医療機関や認知症サポート医などの情報を提供します。



社会保障 (経済的な援助)

医療費助成や障害年金など各種社会保障の情報提供だけでなく、手続きに関する助言や手続きを支援します。

社会参加に関する支援

若年性認知症の方のつどい等への案内をしたり、一緒に参加します。若年性認知症の方の社会参加の場の創出に関して相談に応じます。

就労支援について

就労を継続できるよう、会社との面談に同席したり、社員向けに認知症に関する研修を実施します。再就職に向けて、相談機関の紹介や相談に同席します。

これからの生活のために早期相談・早期対応が大切です
「あれ？ちょっと心配」と思ったらお気軽にご相談ください。